

学院ニュース

☆ 高校教科書に『3×8』
 学びなおしニーズ対応版 4ページ

☆ 5月学カテスト予定 3ページ

今月の行事

1日～5日

6日(木)

中旬

下旬

ゴールデンウィーク休校

5月授業開始

中学生 定期テスト対策と準備
 学カテスト(小学生、中学生)

6月の行事

中旬

15日(火)

中旬～

小6三者面談

休校 千葉県民の日

夏期講習会生募集開始



◆◆ 事務局からのお願い ◆◆

- ★銀行・郵便局の授業料引き落としは、毎月5日です。月謝袋の場合は、支払該当月の前の月の下旬(例 5月分の月謝は月謝袋を4月下旬)に生徒に配布いたしますので、該当月の10日位までに納入して下さい。
- ★月謝袋は整理の関係上、出来るだけ授業前に提出して下さい。
- ★欠席・遅刻の時は必ず連絡をして下さい。授業開始10分後に出欠を確認し、自宅へ確認の連絡を入れます。
- ★住所、電話番号の変更があった場合は、郵便物が届かない恐れがありますので、お知らせください。
- ★筆記用具やテキストは忘れずに持参して下さい

5月だ♪、今月の目標は？

小4生 毎日やろう漢字の書き取りと計算問題

10分で良いから漢字の練習と基礎計算問題を毎日欠かさずにして下さい。これは基本中の基本で、漢字を読めず意味を正確に理解できない結果、文章題をやりこなせなかったり、文章の意味が理解出来ても、計算で間違えてしまったりする生徒が多いからです。

小5生 1学期の目標は基礎学力の充実

新しく学習する範囲がどんどん増えてきます。繰り返し復習して基礎基本をきちんと理解して下さい。油断していると毎年5年生で学習の消化不良が目立ち、落ちこぼれてしまいます。

小6生 弱点補強を1日1時間

難しそうな問題でももとは簡単な基礎問題の積み上げから出来ています。今解いている問題が難しいと感じたら、同じ学習範囲の基本問題をあらためて解いてみて、基本に立ち返ると、意外と簡単に解法がひらめくときが沢山あります。とにかく基本がしっかりしていないことには、応用問題を解くことは出来ません。

中1 中間テストで良い結果を！

3学期制の中学校では5月中旬、2学期制の中学校では6月中旬に定期テストが行われ、学校内での全体順位が出されます。定期テスト2週間前から勉強計画を立て念入りに準備を始めて下さい。また、学習ワークの提出等が求められたりしますので、早めに準備しておくことです。学院では対策授業を行います。

中2 中2の英語は入試を左右する重要な要素

英語の教科書を丸暗記しておく学習方法が、一番学力をつける学習方法です。読めて文章を書けること、これが全てです。英語は言語ですので、毎日の家庭学習中に声を出して読み、文章を書いて覚えてしまえば良いのです。それが英語の一番早いマスター方法です。

中3 受験勉強の方向を考えよう

公立と私立とでは、受験勉強の方向性が異なります。また内申書の取り扱い、受験教科数も異なります。夏休み期間中に各高校の見学会がありますが、やたらに見学をして時間を無駄に使っては何にもなりません。今の内にしっかりと受験動向を見極め、自分の進路を考えておくことです。

高1 中学時代とは大違い

高校生となりフワフワしているうちにやってきた中間テスト、中学時代とはレベルが違いますよ！ のんびりしていると赤点を取り、追試験を受ける羽目になります。高校の部活は中学時代よりはるかに厳しいので、疲れたなどと言ってごろごろしている内に、大変な事態となってしまいます。中学時代のようにワークの提出など殆ど無く、点数が取れなければ厳しい結果が待っています。

高2 中だるみするな

高校入学以来1年経過して、雰囲気にも慣れ先輩も入学して気楽な気分が出てくる頃ですが、調子に乗ってのんびりしていると、知らず知らずのうちに大変な状況に追い込まれていくのがこの学年です。今の内に本をたくさん読んだり、英単語を覚えて語彙力を上げておいてください。

高3 大学に行きたければ現役で行け！

推薦入試等を利用して進学する生徒は校内テストの成績が一番大切です。志望大学の内申の推薦基準値に自分の成績が達しているかを調べておきましょう。学力勝負の生徒は各大学の受験科目、入試出題傾向を調べ早めに対策を立てる事です。現役は時間との戦いです。特に理科・社会関係は手が回らない状況に陥りやすいので要注意ですよ！

5月学力テストの予定

小学生

5月27日(木)、28日(金)のいずれか1日
国算 2教科

時間 16時30分～18時30分

中 1・2

5月26日(水) 国社理 3教科

時間 18時45分～21時30分

5月28日(金) 英数 2教科

時間 19時～21時

中 3

5月27日(木) 国社理 3教科

時間 18時45分～21時30分

5月29日(土) 英数 2教科

時間 19時～21時

予備日	小学生	5/29	16時～18時
	中1・2	5/27, 29	
	中3	5/26, 28	



高校教科書の学びなおし対応版について 上

「 3×8 」, 「 $36 + 42$ 」……来春から主に高校1年生が使う「数学 I」のある教科書には、2桁同士の足し算や引き算、九九といった演習問題が並ぶ。さまざまな事情で基礎学力が身に付かないまま高校に進学した生徒のために編集され、文科省の検定に合格。学習指導要領にも記載された「学び直し」のニーズの高まりに応えたものだ。

作ったのは東京書籍。数学 I は難易度の異なる4種類があり、その中で優しいものに盛り込んだ。数学編集部の部長が高校を訪れた際、教員が小学2年生用の算数教科書を使って教えているのを見て、必要性を強く感じ、「これまでは大学入試の方ばかりを向いて作っていた」と振り返る。

約170ページのうち、冒頭の約30ページが主に小学校の復習だ。算数の足し算引き算から始まり、「 $37 + 28 = 65$ 」などを筆算で解く方法を示す。九九では「 7×5 」を「 $7 + 7 + 7 + 7 + 7$ 」と7を五つ足したものと丁寧に解説している。

続けて割り算、少数、分数、速さの求め方などを説明し最後に中学1年で習う負の数を紹介する。項目ごとに演算問題があり教科書に直接書き込めるように余白を確保した。高校の学習範囲も基礎的なものに絞り、漢字には極力ルビを振った。部長によると小中学校休みがちだった生徒も含め、多様な学力層が在籍する通信制高校での採用を見込んでいる。

6月号へ続く

1. 整数の計算

① 整数のたし算

例1 $37 + 28 = 65$

3	7		3	7		
+	2	8	➔	+	2	8
5	5			6	5	
	↑	$7 + 8 = 15$		↑	$1 + 3 + 2 = 6$	

位ごとに計算する。十の位に1くり上げる。



来年度から主に高校1年生が使う東京書籍「数学 I」の教科書の一部

進学予備校早稲田学院(中学・高校受験部門)

清見台校 〒 292-0045 木更津市清見台 1-23-21 Tel 0438-25-6363

請西校 〒 292-0807 木更津市請西南 2-25-2 Tel 0438-37-5511

大学受験講座「サクセス」

〒 292-0807 木更津市請西南 2-25-2 Tel 0438-37-5511